

第三期境内整備事業 大神神社整備事業 ご奉賛のお願い

〔工期〕令和五年十二月～令和六年三月

大神神社は奈良県桜井市に鎮座する大和国一宮で三輪山を神体山とし、拝殿のみで御本殿はなく神聖な磐座を祭祀対象とする古代祭祀を今に伝える古社です。当宮には大神神社の御分霊として古代磐座を伊勢山の地に奉遷し、平成九年三月十五日に鎮座祭が行われました。

大神神社の磐座が御神域を出るのは有史以来初めてのこととされ、多くの崇敬者に親しまれてきましたが、現在では樹木の成長や瑞垣の経年劣化による損耗が激しく、御神域の整備事業が急務となっております。

この度、伊勢山皇大神宮創建一五〇年第三期工事として大神神社磐座御神域の整備を執り行うとともに、三ツ鳥居を新しく建てることとなりました。

つきましては皆様方からの厚いご奉賛を賜り、益々の御神威の発揚にご協力頂きますようお願い申し上げます。

令和五年十二月

伊勢山皇大神宮社務所